



よこすか市議会だより

No.39

令和3年(2021年)
1月22日号

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会事務局議事課]

横須賀市議会

検索



pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

発行 横須賀市議会
編集 広報広聴会議



令和2年11月30日に開設された
横須賀第2PCRセンター視察の様子



左から永井副委員長／渡辺副議長／上地市長／板橋議長／大野委員長

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会において経過報告書をまとめ、
令和2年11月18日に市長に対し、市の政策に関して提言を行いました。(関連記事を3面に掲載)

新型コロナウイルス対策に関する追加補正予算を審議

11月臨時議会

11月9日に臨時議会を開き、新型コロナウイルス感染症対策に関する追加補正予算案を審議しました。補正予算の内容は、新たなPCRセンターの運営費助成、検査を希望される高齢者への検査費用の助成、市内診療所などに抗原検査キットを配布する費用、保健所の感染症対応体制を3月まで維持するための経費を増額するもので、議論の結果、賛否はありましたが、賛成多数で補正予算案を可決しました。

12月定例会議

11月27日から12月14日までの期間で12月定例会議を開きました。初日から2日間に渡り一般質問が行われ、14名の議員が登壇し、市長・教育長と議論を交わしています。(関連記事を3面に掲載)

主な質疑

問 荷捌き用のトレーラーヘッド(運転席のある部分)とシャーシ(荷物を載せる部分)の交換作業に伴う騒音について、調査したのか。

答 フェリーから出る騒音

※反問権とは

反論や説得ではなく、答弁者が質問の背景または根拠など、不明点や疑義のある点を問い返すことで、論点・争点を明確にし、議論を深めることを目的として、本会議及び委員会において市長等に付与するものです。

新規フェリー航路の就航に関連する 近隣住民からの陳情を審査

新港ふ頭の新規フェリー就航に伴い、近隣住民の生活環境に悪影響が出ると想定されるため、対策について十分に議論し、具体的な対策を示すことを求める陳情が近隣住民から提出されました。これに対し、市からフェリー就航に当たってのこれまでの経緯と今後の対策について田中副市長、みなと振興部長及び関係課長から説明を聴取り、質疑を行いました。

交通量調査、騒音などの近隣住環境への影響配慮、住民の不安解消のための丁寧な説明等を改めて求め、陳情について趣旨了承と決定しました。

問 アイドリッグストップとエンジン音、排気ガスの抑制について、神奈川県条例があるという話だが、具体的には、看板をつけるなどするのか。それとも運転手に注意喚起などを行うのか。

答 まずはドライバーがアイドリッグストップをするという義務があるというのがある。それと駐車場の事業者についても、周知をしなければいけないという義務があるので、そこはフェリー会社でしっかりドライバーに周知してもらう。

問 新港を出発し東京・横浜方面へ向かう車は、国道16号線と接する小川町交差点を右折することに

は船自体の音、車路の音、シャーシ交換の音などが考えられる。他の港を参考にシミュレーションしたい。

なるが、この付近の交通量調査はしたのか。

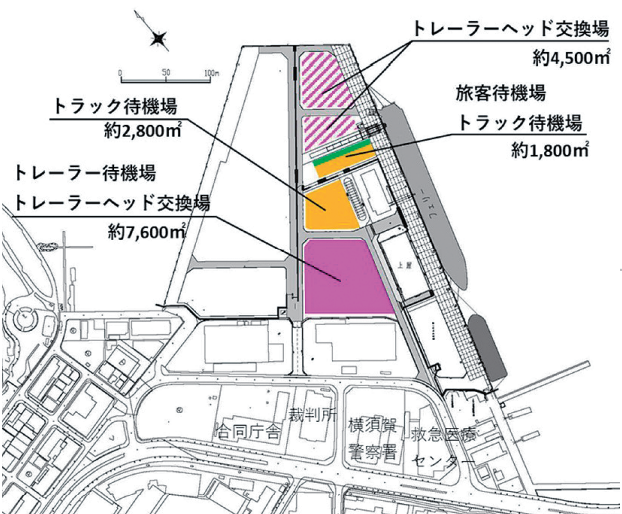
答 今回報告した交通量調査では行っていないが、小川町交差点での調査も必要と感じるので、追加したい。

問 ふ頭に入出入りする車輛と交通動線が重なる市救急医療センターの混雑への対応において、隣接する横須賀交通安全協会と駐車場利用の協定を結ぶなど、予備対策も考えてはどうか。

答 市は港に土地を有しているため、あらゆることを考え対応したい。

問 交通誘導員を歩道に配置し路上駐車を防ぐとあるが、法的権限がない。警察に通報するのか。

答 大型車が駐車しないよう誘導し、従わない車輛がある場合は、警察に通報する。



新港ふ頭内のトラック等の待機場のイメージ

夜間休日等の救急受診・検査体制の強化

新型コロナウイルスの感染拡大及び季節性インフルエンザの流行に備えるために、夜間休日等に市民が安心して受診できるように、救急医療センターの駐車場に発熱者の「振り分け外来」を設置することについて、補正予算を審査しました。

ドライブスルー方式及びウォークスルー方式により新型コロナウイルスの抗原検査を行い、検査の結果、陰性者には救急医療センターで、陽性者は仮設診察室で診療を行うものです。

また、濃厚接触者等に対してPCR検査を行う「横須賀PCRセンター」は、検査時間が平日・土曜日から夜間休日等に変更となります。

今後も議会としてコロナ対策、医療体制の強化についてしっかりと注視していきます。

主な質疑

問 振り分け外来の前に受付で体調確認等を行うのか。

答 体調の確認を行ってから振り分け外来へご案内



救急医療センター振り分け外来

走水水源地を都市公園化し、芝生広場を通年開放

走水水源地は、市内でも有数の桜の名所として知られ、上下水道局が桜の開花時期に一般開放をし、市民の方などが花見を楽しんでいます。



走水水源地の芝生広場に咲く桜

また、桜の開花時期以外も、眼下に海が広がる良好な景観など、非常にロケーションに恵まれており、新たな賑わいの中心拠点としてのポテンシャルを秘めています。そこで、広く公園として市民が利用できるよう、この水源地を上下水道局から公園を所管する環境政策部へ移管して都市公園として管理するという報告があり、委員会にて、質問を行いました。

主な質疑

問 ルートミュージアムのサテライト拠点でもある同水源地をより多くの観光客に周知する方策について。

答 ここは横須賀水道の発祥の地であり、ホームページ等で今後所管する部局と連携しながらアピールしていく。

答 駐車場に設置するプレハブに待合室を設ける。一定の広さがあり、ソーシャルディスタンスを保ちつつ運営していく。



待合室

問 隣接地に臨時駐車場を設けるということだが場所はどこになるのか。

答 休業中のよこすかポー

キッチンカー等移動販売の開業・運営を支援

本事業は、コロナ禍の影響を受けた市内飲食業を対象にキッチンカー等移動販売の導入準備や手法を伝える「YOKOSUKAモビリティ・マルシェ事業」であり、移動販売の機会創出し、売り上げ向上、販路拡大を支援するもので、委員会にて審査を行いました。

主な質疑

問 これは開業支援ではなく運営支援なのか。

答 狙いは飲食店の売り上げ減少を補うことと、業



お弁当

トマーケット正面向かって右側の駐車場となる。

問 緊急を要する方や高熱患者等は臨時駐車場やコインパーキングからの移動さえ困難と思われる。その方々への配慮はどう考えているか。

答 コロナ禍ということでは来られる方に対しては一定の理解を求めたい。原則として、臨時駐車場及びコインパーキングの使用を避けたいが、移動が困難な方への配慮については救急医療センター内に駐車スペースを設けて対

思っている。

問 基本的には市内の事業者が対象だということを確認にしたい。

答 本事業は市内事業者の業態転換を促す事業。市内の事業者を対象に進めたい。

新規空調設備を設置するため岩戸コミセンの料金を改定

岩戸コミュニティセンター集会室兼体育室に新たに空調設備を設置するため、受益者負担の観点から使用料を改定する議案が出され審査しました。



岩戸コミュニティセンター

主な質疑

問 使用料を改定することで空調設置にかかった費用は、回収はできるのか。

答 利用料金で設備投資を回収していくことは、難しい。

問 今後の見直しの機会に適正な利用料金の設定について検討するべき。

答 利用状況などを見ながら、どう考えていくか議論していく。

問 新たに設置する空調設備に換気機能はあるか。

コロナ禍で影響を受けた人を雇用する臨時雇用対策事業

本事業は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、職を失うなど経済状況が悪化した人が、生活が落ち着くまでの間に一定の収入を得られるよう、市で会計年度任用職員として雇用するものです。対象とする人の考え方や、その告知の方法などについて質疑を行いました。

主な質疑

問 例えばひとり親家庭などは、雇止め等がストリートに家計に影響する。学生やひとり親を優先雇用する自治体もあるが、本市はどうか。

答 応募が殺到する状況ではなかったため、そこま

での検討に至っていない。

問 募集にあたって、周知はどのようにしているのか。

答 まずはホームページ等で周知し、募集要項を各公共施設に配架したが、当初は申込が少なかった

問 市の残業が増えている中でこういった事業は一石二鳥。例えば報道機関への情報提供など、より広く伝わる方法があると思うが、いかがか。

答 広報については今申し上げた通りだが、さらなる広報の方策を実施すればもっと応募者が増えたと思う。

答 建物の特性上、換気機能が付いた機種は設置できない。

問 コミュニティセンターで換気を徹底しているか。

答 活動の休憩時間に入出口を開放し、定期的に換気を行うよう利用者に徹底していく。



同センター集会室兼体育室

「新型コロナウイルス感染症対策検討協議会 経過報告書」をとりまとめました

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発出、一斉休校の延長、経済の落ち込みなど市民生活に重大な影響が生じている状況を踏まえ、時宜を捉えた課題を協議するため、5月7日、「新型コロナウイルス感染症対策検討協議会」（以下、コロナ協議会）を設置し、本市議会としてコロナ感染症にかかわるあらゆる課題に積極的に取り組むべく高頻度で会議を開催し、協議を行ってきました。

現時点で今後のコロナ感染症拡大の状況は見通せるところではありませんが、本協議会における協議内容と成果、そして、検証結果を踏まえた本協議会からの提言を「経過報告書」にとりまとめました。

協議会における主な協議内容

- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る市の対策に対する確認及び要望
- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る本市議会における対応の検討
- ・ 新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた事業者や団体からの広聴を通じた課題の抽出

市の新型コロナウイルス対策に関して市長に提言

コロナ協議会では、上記の項目をはじめとして、様々な視点から協議を行ってきました。

そして、これらの協議とあわせ、これまでの対応における課題・問題点を分析し、より効果的な対策を講じておくことで、今後のさらなる感染拡大に備えて万全な体制を整えるため、市の対策に対し検証を行い、その結果等を踏まえ、令和2年11月18日に市長に対し、市民への適切な情報提供、保健所等の対応状況についてなど、17項目の提言を行いました。

引き続き、議会としてコロナ感染症対策に取り組んでまいります。

(経過報告書・提言はこちら↓)

後列左から
二見英一／西郷宗範／
小幡沙央里／大村洋子／
小林伸行
前列左から
◎大野忠之／○永井真人
(◎＝委員長、○＝副委員長)

新型コロナウイルス感染症対策検討協議会メンバー

犯罪被害者等基本条例検討協議会

日本では以前から、犯罪に遭った被害者や家族・遺族・関係者の方々にとって、その権利が守られることは少なかったという現状があります。

例えば、被害者の方が相談に行っても相談窓口で待たされ続け、「分かる者がおりません」という経験をしたり、高齢や小さい子どもを持つ被害者等は相談にすら行けず、どんな支援を受けられるのかも分からないまま、支援を求めても無駄だといったあきらめの気持ちを抱いていたりました。

しかし、長年にわたる多くの当事者の方々の努力によって、裁判における被害者参加制度の制定や裁判員制度が始まり、犯罪に遭われた方々の人権に正面から向き合う状況が生まれてきました。

そこで本市として、「犯罪被害者等基本条例検討協議会」を立ち上げ、被害に遭われた方やその家族・遺族・関係者の方々にどのような支援が必要か、また二次被害・再被害防止などの議論を行っています。長期にわたり途切れることのない支援の手が差し伸べられ、すべての犯罪被害者の方などに寄り添う社会、安全で安心な住みやすいまちづくりを目指すことを目的として、「犯罪被害者等基本条例」の制定に向け取り組んでいます。

協議会における主な協議内容

- ・ 県、市、警察、認定NPO法人の取り組み等についてのヒアリング
- ・ 犯罪被害者、ご遺族からのヒアリング（12月までに計5回）
- ・ 神奈川県立福祉大学教授からの専門意見のヒアリング（計2回）
- ・ 条文協議

12月定例議会 一般質問

発言通告の全文はこちら➡

加藤ゆうすけ よこすか未来会議	(1) 高齢者のデジタルディバイド解消に向けた支援 (2) 高齢者向けスマートフォン活用支援 (3) 町内会館でモバイル端末活用方法を知れる機会づくり (4) オンライン会議アプリケーション活用支援
南まさみ 自由民主党	(1) 未病改善策としての共生食堂について (2) 学校現場における職場環境の改善について
堀りょういち よこすか未来会議	(1) 発達障害の早期発見・早期支援の重要性 (2) 幼少期から成人期までの切れ目のない支援の実現 (3) 発達障害のある子どもを持つ親への支援
藤野英明	(1) 不妊・不育専門相談センターの体制強化と取組の充実を (2) 出生前検査と妊娠葛藤で妊婦を支援するNPOと連携を (3) 亡くなった赤ちゃんと家族に対するさらなる社会啓発を (4) 鉄道事業者へ人身事故の多い駅の再発防止を要請すべき
大村洋子 日本共産党	(1) 「旧軍港市転換法」に対する認識と横須賀の将来像 (2) 解体工事におけるアスベスト対応の現状課題 (3) ジェンダー平等の観点からの「選択的夫婦別姓」の認識 (4) 無線LAN使用で懸念される児童生徒への電磁波の影響
高橋英昭 よこすか未来会議	(1) 職員の意識改革について (2) コミュニティ施策について
小幡沙央里 よこすか未来会議	(1) 本市における障害者雇用について (2) 総合的な就労支援について (3) 多胎育児支援について
二見英一 公明党	(1) マイナンバーカード交付の見直しと強化について (2) 行政文書の押印廃止について (3) デジタル・ミニマム社会の必要性について (4) コロナ禍で奮闘した職員に対する市長の思いについて
井坂 直 日本共産党	(1) コロナ禍における原子力災害への対応について (2) 日米合同原子力防災訓練を中止した判断基準は何か (3) 在日米海軍関係者の入国時の水際対策について (4) 横須賀市の環境と脱炭素の取り組みについて
山本けんじゅ 自由民主党	(1) 社会教育施設の在り方について (2) 本市の自衛隊員への応援について
青木哲正 自由民主党	(1) 保健師の人材育成と職務分担について (2) 指定管理業務の分析と見直しについて (3) ファシリティマネジメント (FM) の推進について (4) FM推進のための市役所の全部局の業務協力について
小林伸行	(1) 中学校の校則について (2) 中学校の謎ルールについて (3) 中学校の制服について (4) 地域自治組織と地域運営協議会について
竹岡 力 よこすか未来会議	(1) アルコール依存症のアウトリーチ支援について (2) ゲーム依存症の推計調査をすることについて (3) eスポーツ推進と同時のゲーム依存の危険周知について (4) 貸館施設の利用条件を緩和していくことについて
石山 満 公明党	(1) 令和3年度の予算編成方針について (2) 第4次行政改革プランについて (3) 第3次及び第4次財政基本計画について

令和2年11月臨時議会・12月定例議会 審議結果

○=賛成、×=反対

賛否が分かれた議案	会 派				無会派					
	自由民主党	よこすか未来会議	公明党	日本共産党	木下義裕	小林伸行	小室卓重	杉田 惺	はまのまさひろ	藤野英明
	12人	12人	7人	3人						
令和2年度横須賀市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○
職員の勤務時間、休暇等に関する条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×
コミュニティセンター条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
都市公園条例中改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
芸術劇場及びベ이스クエア・パークングの指定管理者の指定期間の変更について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
土地の取得について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
令和2年度横須賀市一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
職員給与条例等中改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×
人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

※その他議案32件については、全会一致で可決または同意しました。詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。
※議長は、議事を取り仕切る立場から、採決には加わりません。

会派所属議員名 令和2年12月14日現在

- 自由民主党

大野忠之 西郷宗範 青木哲正 青木秀介 田辺昭人
松岡和行 加藤眞道 渡辺光一 南まさみ 山本けんじゅ
田中洋次郎 大貫次郎
- よこすか未来会議

伊関功滋 永井真人 小幡沙央里 加藤ゆうすけ 嘉山淳平
工藤昭四郎 高橋英昭 竹岡 力 角井 基 長谷川 昇
葉山なおし 堀りょういち
- 公 明 党

板橋 衛(議長) 土田弘之宣 石山 満 関沢敏行
本石篤志 二見英一 川本 伸
- 日 本 共 産 党

大村洋子 ねざしかずこ 井坂 直

陳情

件 名	結 果
最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
安全・安心の医療・介護の実現及び国民のいのちと健康を守ることにについて	審査終了
思いやり予算の廃止を求める意見書の提出について	審査終了
親教育を目的とした「別居、離婚における子どもの権利保護」の勉強会を開催し市民への周知及び浸透を図ることにについて	趣旨不了承
横須賀市の小中学校における新型コロナウイルス感染症対策について	趣旨不了承
新型コロナウイルスへの感染不安で学校に登校できない子ども達へのさらなる学習保障について	趣旨不了承
新規フェリー就航による市民生活への影響について	趣旨了承
国に対し私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
県に対し私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了

「審査終了」とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。



編集後記

広報広聴会議も感染症対策の取り組みとしてオンライン会議を行い、市議会だより第39号の編集をしました。市民の皆様が市議会だよりを通じて議会により関心を持っていただけるよう委員一同努めてまいります。



編集：広報広聴会議(◎=委員長、○=副委員長)
画面左上から、山本けんじゅ/事務局/ねざしかずこ(代理)/堀りょういち/○石山 満/大貫次郎/川本 伸/青木秀介/高橋英昭/加藤眞道/◎嘉山淳平 小林伸行(当日欠席)

横須賀市議会公式ツイッターはこちらから！



令和3年3月定例議会の予定

開催日	会議名
2月15日(月)	議会運営委員会、本会議(14時)、予算決算常任委員会(本会議終了後)
2月16日(火)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
2月17日(水)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
2月19日(金)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
2月22日(月)	議会運営委員会
2月24日(水)	本会議
2月25日(木)	本会議
2月26日(金)	本会議、予算決算常任委員会(本会議終了後)
3月 3日(水)	基本構想・基本計画策定特別委員会
3月 4日(木)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月 5日(金)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
3月 8日(月)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月 9日(火)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
3月10日(水)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月12日(金)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
3月15日(月)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月16日(火)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
3月22日(月)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
3月24日(水)	議会運営委員会、本会議(14時)

2月18日(木)、3月1日(月)・17日(水)・23日(火)は予備日です(3月11日(木)・18日(木)は午後予備日)。
※インターネットで中継もご覧になれます。(本会議は手話通訳も同時に行っています。)
※時間の記載がないものは10時開会。開会日時は変更される場合があります。
※傍聴のご案内など最新の状況は市議会HPが議事課でご確認ください。